

「ホラープロジェクト＜黒い歯＞」による夏期限定お化け屋敷

のろ ば みつじゅうごう いえ
『呪い歯～密十号の家』

開催のお知らせ

東京ドームシティ アトラクションズでは、2013年7月19日(金)～9月23日(月・祝)の期間、毎年恒例の夏期限定お化け屋敷を、『呪い歯～密十号の家』(のろいば～みつじゅうごうのいえ)と題して開催します。

今回の『呪い歯～密十号の家』は、お化け屋敷プロデューサー・五味弘文氏が手掛ける、テレビドラマ×小説×お化け屋敷の連動による「ホラープロジェクト＜黒い歯＞」の中核イベントで、共通のストーリーを背景とした大阪・名古屋のお化け屋敷との三都市での開催となります。

【開催概要】

- ◎タイトル: 夏期限定お化け屋敷『呪い歯～密十号の家』
- ◎開催期間: 2013年7月19日(金)～9月23日(月・祝)〔67日間〕
- ◎開催時間: 【絶叫篇】10:00～16:00 【超・絶叫篇】17:00～閉園
※【絶叫篇】と【超・絶叫篇】で演出が一部異なります。
※混雑状況により受付終了時刻が変更になることがあります。
- ◎開催場所: 東京ドームシティ アトラクションズ
- ◎料金: 金: 800円 ※【絶叫篇】はワンデーパスポート利用可
- ◎入場規定: 6歳以上
- ◎テーマ: ＜歯＞※「ホラープロジェクト＜黒い歯＞」については次ページをご覧ください。
- ◎企画・制作: (株)オフィスバーン
- ◎プロデュース: 五味弘文氏
- ◎URL: <http://mitsu10.com>

お化け屋敷プロデューサー
五味弘文氏

東京ドームシティ アトラクションズ

所在地: 文京区後楽1-3-61

営業時間: 10:00～21:00 ※8月1日(木)～31日(土)は10:00～22:00

料金: 入園無料

ワンデーパスポート 大人3,800円、シニア・中人3,300円、小人2,000円、幼児1,200円

アトラクション単券 400円～1,000円 ※一部アトラクション休止中

【お化け屋敷プロデューサー】

東京ドームシティ アトラクションズのお化け屋敷を「後樂園ゆうえんち」時代の1992年から手がけてきたのが、お化け屋敷プロデューサーの五味弘文氏です。

2009年の『人はなぜ恐怖するのか?』(メディアファクトリー)、2012年の『お化け屋敷になぜ人は並ぶのか』(角川 one テーマ21)に続き、2013年6月26日(水)には初の小説となる「憑き歯～密七号の家」(幻冬舎文庫)を出版予定。

恐怖を思索し、お客様が喜ぶお化け屋敷とはどういうものなのかを考え続ける五味弘文氏が今回、初の試みとなるテレビドラマ・小説・お化け屋敷の連動による「ホラープロジェクト＜黒い歯＞」を展開し、『呪い歯～密十号の家』で、東京の夏に最新の恐怖と楽しさをお届けします。

お客様からのお問い合わせ先: 東京ドームシティ アトラクションズ TEL. 03-3817-6001

【ホラープロジェクト＜黒い歯＞】

「ホラープロジェクト＜黒い歯＞」は、お化け屋敷プロデューサー・五味弘文氏が手掛けるホラーストーリーを、テレビドラマ×小説×お化け屋敷の三つの異なるステージの連動によってお届けする、これまでに例を見ない新しいプロジェクトです。

プロジェクト公式HP: <http://www.mbs.co.jp/kuroiha>

五味弘文氏コメント

《ホラープロジェクト「黒い歯」》は、お化け屋敷をもとにして、小説、連続テレビドラマへと発展させた、今までにないまったく新しいプロジェクトです。

呪いの「黒い歯」が生えることで、その人間の周りで次々と恐ろしい出来事が起こります。

今回のプロジェクトはそれぞれが、この黒い歯に憑依された別々の人間の物語です。お化け屋敷、小説、テレビドラマ、どれもに、まったく違う恐怖を設定しました。

この夏は、お化け屋敷を体験して、小説を読み、ドラマを見て、身を凍らせてください。日本中を、《黒い歯》の恐怖が襲います。

◆お化け屋敷「呪い歯」シリーズ(大阪・名古屋・東京の三都市にて開催)

【大 阪】「梅田お化け屋敷2013 呪い歯～密八号の家」

会 場:新梅田シティ1階特設会場
期 間:7月12日(金)～9月8日(日)
料 金:1,000円

【名 古 屋】「呪い歯～密九号の家」

会 場:若宮大通公園(栄・矢場町交差点)
期 間:7月12日(金)～9月8日(日)
料 金:1,000円

【東 京】「呪い歯～密十号の家」

会 場:東京ドームシティ アトラクションズ
期 間:7月19日(金)～9月23日(月・祝)
料 金:800円

【「呪い歯」シリーズ設定】

明治時代に、黒い歯を持つ“ミツ”という女性がいた。彼女は、その歯のせいで災厄を巻き起こし、悲惨な死を遂げる。彼女の怨念は深く、《黒い歯》を伝って様々な人に取り憑き、恐ろしい祟りを引き起こす。時代が変わっても、この祟りは消えず、やがて憑依された者は番号をつけて呼ばれるようになった。いわく、密六号、密七号……。

そして今年の夏、東京・大阪・名古屋に、憑依された密八号・密九号・密十号が現れ、恐ろしい出来事が……

◆テレビドラマ「悪霊病棟」

【概 要】連続ドラマ(全10回)

【放 送】TBS・MBS 7月深夜 スタート

【見逃し配信】dビデオ powered by BeeTV、UULA

【主 演】夏帆

【ス タ ッ プ】プロデューサー:芝野昌之、猛 蒼太、西ヶ谷寿一

ホラープロジェクト原案:五味弘文(お化け屋敷プロデューサー)

総監督:鶴田法男

脚 本:鶴田法男、鈴木謙一 ほか

監 督:鶴田法男、竹園元、内藤瑛亮

【制 作】日活／ジャンゴフィルム

【製 作】エイベックス・エンタテインメント／MBS

【コピーライト表記】©2013 エイベックス・エンタテインメント／MBS

【「悪霊病棟」第一話あらすじ】

町はずれの隈川病院。ナースの尾神琉奈(夏帆)は、2週間前から、厳しい主任ナースの木藤純子や、研修医の隈川朝陽と働いていた。消灯後のある夜、琉奈の同僚ナース・鈴木彩香が、血だらけのセーラー服の女の子と出会うという恐怖体験をする。

数日後、琉奈の旧友で、映像制作会社に勤める坂井愛美が琉奈を訪ねる。幼い頃から霊感が強かった琉奈は中学時代、通学途中で事故死した同級生の血まみれの霊を見たことがあった。そんな琉奈を気味悪がる同級生の中で、ただひとり友達でいてくれたのが愛美だった。

病院ではその後も、ナースや患者から「幽霊を見た」という話が絶えない。朝陽は、父である院長の隈川圭太に、子供の頃からずっと疑問に思っていた、旧病棟最上階にある隠し部屋のことを尋ねるのだが…。そんなある夜、備品を取りに、旧病棟へとやってきた琉奈は、「ルナ」という呼びかけに応え、取り憑かれたように階段を上ってしまう。その声は最上階の廊下の突き当たりの壁の奥から聞こえていた。壁を前に琉奈が戸惑っていると、不意に目の前に扉が現れ…。

◆小説「憑き菌～密七号の家」

【タイトル】「憑き菌～密七号の家」(つきば～みつななごうのいえ)

【著 者】五味弘文

【発 売】幻冬舎文庫

【発 売 日】2013年6月26日(水)

【価 格】720円

【「憑き菌～密七号の家」あらすじ】

ある事故で長女・磨紀を亡くして以来、夫婦仲は冷え込み、次女・咲希はショックで言葉を失ってしまった一家。

父親が新設される民俗資料館の副館長となったことをきっかけに、新しい街での生活をはじめる。

だが、引っ越した家には、2階に閉め切られ部屋があり、前の住人の気配を強く残していた。

そんな折、父親が取り壊しに立ち会った古い蔵の中から人間の乳菌を埋め込まれた人形が見つかる。

恐怖を色濃く浮かべた住民は、父親にそれを資料として引き取るよう迫る。

不審に思いながらも父親はその人形を持ち帰るのだが、ある日、咲希が高熱で倒れてしまう。

それ以来、咲希の様子がおかしくなり……。

「おにのははえるな… ひとのははえろ…」

この土地で恐れられる“黒い菌”の怨念とは？

お化け屋敷プロデューサーが描く、恐怖エンターテインメント！！